

2. フィリピンにおける洪水(2012年7月末～8月)に関する被災地支援の概要  
(各社から1%クラブに寄せられた報告の集計)

2013年8月1日現在  
1%クラブ事務局(経団連政治社会本部内)

(1) 支援総額(義援金・支援金等、救援物資等)

項 目	金 額	回答数
義援金・支援金等	3214万円	14社・グループ・団体
救援物資等の提供(金額ご報告分のみを集計)	1113万円	4社・グループ・団体
合 計	4327万円	

(2) 義援金・支援金等の内訳

①実施主体別支援金

項 目	金 額
日本の本社・グループ会社・支社	1878万円
海外被災国の現地法人等	697万円
社員募金等(含 労働組合)	404万円
店頭募金等	235万円
	3214万円

②寄付先別支援金

項 目	金 額
ジャパン・プラットフォーム	983万円
日本のNGO・NPO等	50万円
海外被災国政府・自治体(含 在日大使館)	690万円
海外被災国の赤十字	1031万円
海外被災国のNGO等	160万円
その他	300万円
	3214万円

(会社名公表可能分、五十音順)

義援金・支援金等の拠出企業(合計3214万円)

- 1 アサヒグループホールディングス
  - 2 MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス
  - 3 NTTドコモ
  - 4 花王グループ
  - 5 キヤノングループ
  - 6 住友商事
  - 7 損害保険ジャパン
  - 8 武田薬品工業
  - 9 電通国際情報サービス
  - 10 トヨタ自動車
  - 11 本田技研工業
  - 12 丸紅
  - 13 三菱自動車工業
- ほか1社

物資等の提供企業(4社・グループ)

社名(グループ名)	品目	数量	提供先
SMK	フードパッケージ (主食、缶詰、ビスケット、水)、 労働支援	250個	San Pedro Cutud, San Fernand, Pampanga
		250個	Lagundi, Mexco ,Pampanga
		50個	Panipuan Evacuation Center
東芝	消防車、発電機、救命ボート、炊き 出し用の調理器材等	消防車:1台 発電機1台 他多数	マリキナ市(マニラ北部)
	米、缶詰、水等の救援物資	2000パック	ラグーナ州の避難所
日本航空	無償航空券		– ジャパン・プラットフォーム
パナソニック	浸水した家電製品の無料洗浄サー ビス		– 家電製品ユーザー